未来を創る子どもたちの育成

地域との連携

大山という地域の魅力の体感人・こと・もの・自然・文化・歴史

家庭との連携

児童理解に基づいた目標の共有

学校目標

【笑顔咲く大山小学校】

学校教育目標

創り手となる子の育成

考える力

・課題を自分のものとし、よりよく解決しようとする子

思いやる心

・人の気持ちによりそう子

挑戦する意欲

- ・困難を乗り越え行動する子
- ・心身共に健康な子

【学習指導】

・集団で課題に取り組む体験を通して、知識や能力を活用する力を育てる。

アクティブラーニング

- ・自分と違う感じ方・考え方・見方に気づかせ、 他者を理解する力を育む。
- ・ふるさとを知り、ふるさとを愛する心を育む。

・個々に応じた克服体験 を重ね、体力、精神力 を鍛える。

⋯/⋯⋯ 【学年・学級経営】

- ・言葉によるコミュニ ケーションを大切にす る。
- ・一人一人に寄り添い、耳を傾け、声をかける。
- ・今、目の前の子どもたちの実態を元に見通しを立てる。
- ・失敗を克服させるゆとりを持つ。

【学校経営の重点】

- •授業改善
- 支援の精神 児童理解と、個々に応じた手立て。
- ・過程の評価
- ○小規模校の特色を生かし「少人数を生かした体験活動」「異学年交流を通した豊かな 教育活動」「自然環境や伝統文化を生かした教育活動」を通して、子どもたちに、**豊** かな人間性や資質・能力を育んでいく。
- ○「主体的・対話的で深い学び」の視点から授業改善に取り組んでいく。
- ○児童理解を基盤とし、一人一人の個性が生きる教育活動を展開すると共に、開かれた 学校作りに努める。

「チーム学校」として問題解決に当たる体制・教職員のエネルギーの維持

全児童を全職員で育てていこう!